



图书基本信息



## 作者简介

志の島 忠

昭和3年生まれ。

幼年時より祖父、および父から料理の手ほどきを受ける。

父の早世、祖父没後は料亭を廃業。

東京芸大で日本画を学び、在学中の一時、舞台美術に携わるが、昭和四十年頃より、再び料理の道に戻り、東京中野において“志の島忠懐石料理研究所”を主宰し、研究および後進の指導にあたる

。

その一方、各種出版活動にも意欲的に取り組む。

平成13年7月逝去

志の島 小美

昭和31年、志の島忠の長女として誕生。

三歳の時、お菓子を買うようにと与えられたお金で烏賊を買い、「烏賊の糸造り」を作って以来、料理畑一筋に進んできた。

学生時代から志の島忠の助手として研鑽を積み、短大卒業後、志の島忠料理研究所の「家庭科」の指導を始めとして、玉川高島屋コミュニティクラブサロンドグルメの講師などを勤める。

志の島忠が病の床に伏してからは、料理教室の指導を全クラス担当し、現在は料理教室の他に、志の島家の味を世の中に残すべく、通信販売の「手作り惣菜 志の島の味」を開業している



## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>